

# タン・ロック高齢者・障害者介護支援センターにおける活動報告

レ コン フン  
Le Cong Hung\*

## 要約

ホーチミン市のタン・ロック高齢者・障害者介護支援センターでの実践を紹介した。センターには550名以上が入居しており、肢体不自由、視覚障害、脳性まひ、精神障害など、ほとんどが何らかの障害や疾病を抱えている。センターの運営は国からの支援と、様々なボランティアによって支えられており、また、一割ほどの入居者が造花製作や、ランや野菜の栽培によって収入を得る支援を行っている。ほかにも、保健医療活動や教育的活動を通して、入居者によりよい暮らしが提供できるよう、努力している。

キーワード：生活支援 教育的活動 保健医療活動

## 1 センターの機能と役割

タン・ロック高齢者・障害者介護支援センターは、ホーチミン市12区タン・スアン街区にある、ホーチミン市の労働傷病兵社会局管轄の施設である。同センターの機能と役割は、身寄りのない、あるいは家族のいない高齢者や障害者を受け入れ、介護、介助、援助することである。センターと入居者は日常生活を通じて親密になり、入居者がセンターを自分の家であると感じられるよう、信頼関係を築いている。

## 2 生活支援活動

### 2.1 制度

センターでは、現在553名の高齢者・障害者が生活している。そのうち男性は335名、女性は228名である。ここで生活しているほとんどが何らかの障害や病気を抱えており、332名が肢体不自由、視覚障害は20名、脳性麻痺43名、精神病227名である。ほとんどの高齢者は、センターに入所し、一定期間の介護を受けることで、精神状態や健康状態が良くなる。

センターの運営は国からの支援で行われている。入居者一人当たり月18万ドンと、13キロ分の穀物が国から支給される。この他にも、入居者は、各種ボランティア団体から寄付されたプレゼントや寄付金を受け取ることもある。これにより一人月6万ドンをプラスしており、一人24万ドンを支給出来ている。こうした国の支援と外部からの支援によって、三食の食事を

保証できている。

センターでは入居者に対し、栄養に配慮した食事を提供している。たとえば高血圧や糖尿病患者など、病気を患っている人には食事制限も実施している。経費の面では制限があるが、食事の安全や衛生には気を使っている。また、入居者食事制度を数的・質的に検査するグループを組織し、毎日の財政状況を掲示板で公開している。毎日の食事はサンプルを保存し、食中毒が起こらないようにしている。

### 2.2 教育的活動

教育的な活動として、入居者の方には毎朝体操の時間を設け、禁煙を促すなど、飲酒量を減らすなど、健康維持のための働きかけをしている。障害のある方、健康状態の悪い方にはリハビリテーションや物理療法を受けられる部屋を2つ用意している。センターが自分の家だと感じられるよう働きかけ、よりよい生活をしている人たち、鏡となる人たちの話をし、生活の質を向上させるよう働きかけている。

また、センターの入居者の中には読み書きの出来ない方もいるため、識字率を上げるよう、簡単な勉強を教える授業を行っている。それによって新聞を読んだり、本を読むといった、娯楽につながるように、と考えている。

### 2.3 保健医療活動

医師が1名、上級看護師（医師の補助）が3名、一般看護師3名、薬剤師1名がいる。彼らはシフト制勤

\*タン・ロック高齢者・障害者介護支援センター

務となっており、24時間誰かが必ずいるようにしている。毎日、直接診察が行われ、軽い病気であればこの地区の保健所や保健センターなどの医療施設にお連れして診察を受けてもらう。重い病気にかかった時は、適切な病院に運んで治療を受けてもらう。薬代として月1万ドルを支給しており、重い病気にかかった時は2万ドルに支給を増やしてケアにあたっている。他にも、重病者には牛乳の摂取量を増やす、高血圧や糖尿病の入居者には食事制限を行うなどして、特に栄養状態の保障に努めている。

水質検査の水や、食事のサンプルを保存し、食事や生活の場の衛生検査をすることで、入居者の健康を保障しており、これまで一度も食中毒が発生していない。また、感染症については、季節の変わり目に流行しやすい病気やデング熱予防のため、蚊帳害虫の駆除約を散布している。HIVについても予防活動を計画的に実施し、入居者に感染予防のための知識を提供している。

このほか、月に一度、死亡した入居者のケース会議を開いている。

#### 2.4 介護と管理活動

毎週水・金土日には、健康センターに行き、ヨガ教室を受ける取り組みをしている。物質的な側面だけではなく、精神的側面、心のケアにも関心を持っている。週に2日、センター内の心理・社会相談グループによる心理カウンセリングを実施している。

娯楽については、全ての部屋にテレビを設置し、暇なときには見られるようにし、午後にはバスケット大会やチェス大会、徒競走などを積極的に行っている。

他に、高齢者が多いので、タイルンという演歌のような歌を楽しめるようにしている。ベトナムには情報文化局という機関があり、そこから豊かな生活支援のための援助を受けている。様々な楽団によってタイ

ルンを聞く事の出来る機会を設け、ホーチミン市の歌劇を見ることができるようになっている。演歌や歌劇を見るのは旧正月や10月1日の高齢者の日などの行事や祭りで、カラオケ大会などを開くこともある。

センターには身寄りのない方もいるが、親類縁者がいる場合は、なるべく昔生活していた地域に帰る事が出来るようにしている。

#### 2.5 生産労働活動

生産労働活動をして報酬を得ている数は少ないが、600人のうち60名ほどいる。例えば造花製作、葬儀用の偽札などを作る仕事を引き受けている。また、ランの栽培、入居者や職員の食事に使用するための野菜や魚の養殖、豆腐作りも行っている。

このような労働の成果として得た報酬は、日常生活用品などを買う事が出来るようにしている。入居者の収入を増やすだけではなく、生産労働の目的は暇な時間を減らして生き甲斐を減らす、という目的がある。暇だと精神状態は悪くなってしまふ、簡単な仕事だが、それを頼む事で、小さな幸せを感じてもらふ、自分の存在意義を患者にてもらふ、という意義も含まれている。

### 3 今後の方向性

今後の取り組みとして、入居者に指導できるように保健学を学ぶ機会を設ける、各慈善団体との橋渡しとしてマスコミと連絡を取る、書類管理、秩序維持、衛生管理の強化、利用者への眼科検診や物理療法の強化、火災予防や食品衛生・管理の改善を予定している。また、毎月定期的に全利用者の集会を実施も考えている。

## A Report on Thanh Loc Support Center for the elderly and the handicapped

Le Cong Hung

Trung tâm Nuôi dưỡng Bảo trợ Thanh Lộc, Việt Nam

I introduced medical practice at Thanh Loc Center for the aged and the disabled in Ho Chi Minh City. More than 550 people live in the center, and most of them have some disability or illness, such as handicapped limbs, a visual defect, cerebral palsy, and mental disease, etc. The management of the center is supported by the country and various volunteers, who helped about 10 percents of the people get incomes by making artificial flower arrangements, growing orchids and vegetables. In addition, through the activities of health care and education, we are making efforts to make the people in the center live more comfortably.

Key words : life support, educational program, activity of health care